

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより
平成 30 年 12 月 21 日

二学期が終わります

例年より暖かな 12 月ではありますが、日を追うごとに寒さが厳しくなってきました。浅間山の積雪も徐々に裾野へと広がってきています。晴れた日に見える青い空と白い雪のコントラストはとてもきれいです。残暑が厳しかった 8 月に始まった 2 学期でした。水泳と雪遊び（もうしばらくお預け？）の両方が楽しめる夏・秋・冬の三つの季節にまたがる一年で一番長い学期で、登校日数は 86 日でした。

大きな事故やケガがなく 2 学期の終わりを迎えることができるのも、お家の皆様のおかげと感謝しております。年の瀬が近づいてきました。よいお年をお迎えください。



街灯ではなく電子基準点です

十一月二十二日には、5 年生が国土交通省国土地理院の皆様と、長野県測量設計業協会東信支部の皆様、総勢二十二名をお迎えして、測量体験学習会に参加しました。

校庭の北側にある街灯のような支柱は、国内に 1300 個ある電子基準点の一つです。これは、国内の測量の基準となったり、カーナビの位置情報にも役立ったりしています。

子どもたちは、数百万円もする高額な測量機器を使って、投げたボールの距離や校舎の高さを測る経験ができました。ドローンによる空中撮影もワクワクでした。

～六年生の最後の金管演奏～

12 月 6 日の朝の時間に、金管クラブの「さよならコンサート」がありました。4・5 年生と一緒に演奏するのは最後となりました。

4・5 年生だけの演奏、6 年生だけの演奏と、これまでの練習の成果を出せた演奏でした。その後、6 年生から楽器が引き継がれました。金管クラブが後輩へとバトンタッチされていきます。また、今年は古くなった楽器を買い換えるためのアルミ缶回収がスタートしました。引き続きご協力ください。



六年生の最後の演奏でした。

～3 学期に向けてのお願い～

- 寒い中、見守り隊の皆様、いつも街頭に立っていただきありがとうございます。また、地域の皆様には例年の通学路の雪かき等ありがとうございます。この冬もご協力いただけるとありがたいです。
- この 3 連休(クリスマス)からお正月にかけて、子どもたちはプレゼントやお年玉で浮き足立つ時期です。新聞にはおもちゃの分厚い広告が入り、お店もライトアップされ、賑やかになります。子どもたちが金銭を、「誰からいくらいただいて、何に使うか」十分に把握されて、金銭上のトラブルのない楽しい時期を過ごせるようにご指導ください。
- 今年の冬休みは 13 日間あります。12 月 29 日～1 月 3 日までの 6 日間、学校は無人化となり、連絡をお受けすることができません。また、忘れ物をして取りに来ても職員はおりませんので、持ち物の持ち帰りにもご注意ください。4 日からの平日には日直の職員が勤務しております。
- お子さんが、冬休みの間に入院するようなケガや病気、交通事故、インフルエンザ等の学校伝染病に罹患した場合には、12 月 28 日に発信するオクレンジャーの返信フォームに入力して返信してください。後日、担任または教頭より連絡いたします。

文責：金田 達成（教頭）